

【資料提供】

令和7年5月23日

石川県立看護大学総務課

電話 076-281-8300

## 令和7年度石川県立看護大学開学記念行事について

令和7年度石川県立看護大学開学記念行事を次のとおり実施します。

### 1 開学記念行事の概要

日 時：令和7年5月29日(木) 9:30～12:00

場 所：石川県立看護大学 講堂 他

参加者：学生・院生、受講生、地域住民、医療機関のスタッフ 他

テーマ：今わたしたちができる災害看護を考える

内 容：寄附講座「災害実践看護学」キックオフ

関係者挨拶 理事長挨拶、学長挨拶、ご来賓祝辞

寄附講座 災害実践看護学 紹介「新しい災害実践看護を創造する」

特別講演 「実災害と危機管理 一寄り添う医療と看護のあり方」

秋富 慎司 先生（金沢医科大学救急医学講座 特任教授／石川県  
医師会 参与）

学生企画 「学生ができる災害支援活動について」

その他 「かまどベンチ」を使った炊き出し体験、災害実践看護学講座ラボ室・  
模擬避難所見学&企業展示

### 2 開学記念行事の目的

令和7年度から石川県の寄附による寄附講座「災害実践看護学」を開設した。今年の開学記念行事では、新講座の紹介やこれからの災害支援活動を含め、能登の被災地に最も近い大学として、今わたしたちができる災害看護について、学生・教職員・地域住民・関係者と一緒に考える関係構築の機会としたい。

※当日は、是非ご取材いただきますようお願いします。

# 開学記念行事

～今わたしたちができる災害看護を考える～

2025年

5月29日(木) 会場 講堂  
(ライブ配信も行います)



本学では、昨年の令和6年能登半島地震、能登豪雨災害の経験を踏まえ、学生・教職員による被災地支援や防災士資格取得促進など、災害に強い大学を目指して参りました。また、今年度から石川県の寄附による、寄附講座「災害実践看護学」を開設することとなりました。今年度の開学記念行事は、新講座のこれからの活動を含め、被災地に最も近い大学として、今わたしたちができる災害看護について、学生・教職員・地域住民・関係者と一緒に考える機会にしたいと思います。

HHC  
対象

## 第1部

寄附講座  
災害実践看護学  
開設記念集会

9:30～10:10

関係者挨拶・ご来賓祝辞  
寄附講座 災害実践看護学 紹介

「新しい災害実践看護を創造する」 教授 木田 亮平  
講師 窪田 直美  
講師 登谷 美知子



## 第2部

特別講演

10:10～11:00

「実災害と危機管理 ー寄り添う医療と看護のあり方ー」

秋富 慎司 先生 (金沢医科大学救急医学講座 特任教授  
/石川県医師会 参与)

※2005年4月に起こったJR福知山線脱線事故の救命や、2008年には岩手宮城内陸地震の岩手県DMAT統括本部長として現場を指揮。能登半島地震発生時には、日本医師会統括JMATの立場で災害医療活動を主導した災害医療の第一人者。



## 第3部

学生企画

11:15～11:45

「学生ができる  
災害支援活動について」

災害ボランティアサークルふたば  
コメンテーター 秋富 慎司 先生

## ライブ配信参加申し込み



オンラインでご参加予定の方は  
こちらからご登録ください。  
お申し込みの方へは5月26日  
に参加用URLを送付します

◎イベントも開催します◎

「かまどベンチ」を使った炊き出し体験



場所: 中庭

災害実践看護学講座ラボ室・模擬避難所見学  
& 企業展示

@1階災害実践看護学講座  
ラボ室・体育館

